



醸芳っ子通信

桑折町立醸芳小学校だより

令和7年7月7日 No.5

文責 校長 花輪 忠康

【教育目標】よく考えて学ぶ子ども(知) 親切で思いやりのある子ども(徳) 健康で明るい子ども(体)

合言葉「こつこつ とことん あきらめない」(継続・徹底・根気)

宿泊学習(5年)～友情・規律・協力・奉仕～

深緑の季節、5学年の宿泊学習が行われました。天候はあいにくの雨でしたが、子どもたちはコミュニティタン福島を見学し、いわき海浜自然の家で活動に取り組みました。コミュニティタン福島では、東日本大震災からの福島の復興についてDVDを視聴したり、原子力建屋の模型や放射線に関わる展示物を見たりしました。また、いわき海浜自然の家では、フォトオリエンテーリング、キャンドルファイヤー、貝の絵ろうそくづくりなどの体験活動を行いました。班長を中心にメンバーが協力し合い、責任をもって役割分担を行う姿も見られました。事故なく、怪我なく、楽しく、仲良く活動に取り組むことができました。宿泊学習で学んだことをこれからの学習の中で生かし、学年の友情の輪をさらに深めてほしいと思います。保護者の皆様、諸準備やお見送り・お出迎え、ありがとうございました。



宿泊学習のスナップ写真は、「醸芳小学校」のHP上で掲載しております。

「醸芳小学校」で検索してご覧ください。

福島ユナイテッドFCサッカー観戦(5・6年)

6月27日、とうほうみんなのスタジアムで、福島ユナイテッド対ヴァンラーレ八戸戦を観戦しました。観覧席がちょうど建物の日陰となり、涼しい風が心地よくあたるとてもよい場所で応援することができました。プロサッカーチームの高い技術、集団プレーのすばらしさに感動し、みんなで心一つに応援する楽しさを味わいました。試合は1-0で負けてしまいましたが、とても白熱した試合でした。選手の皆さんも観客席に挨拶に来てくださいました。選手の皆さん、ありがとうございました。



森林環境学習(3年)



6月13日、3年生は、理科・図工の学習で、森林環境学習を行いました。まず、県もりの案内人の会の安齋正博先生と「陣屋の森」に行き、様々な草花や樹木について説明をいただきました。

また、学校に帰ってからは、「木の枝クラフト」工作をしました。木の枝をスライスした木片を組み合わせて、動物の木工細工を作りました。子どもたちは、みんな上手にかわいらしい熊の作品を作ることができ、とても満足していました。

安齋正博先生、ご指導ありがとうございました。

町陸上競技大会に向けて！(5・6年)

6月30日は5年生の陸上教室。7月1日は6年生の陸上教室でした。福島大学トラッククラブの菊田明博先生から、陸上競技のコツを教わりました。まずは、基礎運動で、全身の筋肉を使って走ったり、跳ねたりしました。また、座った位置から素早く立ち上がって走ったり、腕の振りを意識して走ったりするなど、リズムカルな助走や効率よい動きのポイントを教わりました。是非とも9月27日(土)の「町陸上競技大会」に参加して、友達と競い合い、運動能力を高めてほしいです。



新聞出前授業(4年)

6月19日、4年生は、国語科の授業で、福島民報社の出前授業を受けました。福島民報社の講師の皆様から新聞づくりについて学びました。新聞の見出しはどう書けばいいのか、写真や絵などはどのようなものがふさわしいのかなど、分かりやすく説明してくださいました。



王林学習(3年)

6月19日、3年生は、桑折町発祥のりんご「王林」について学習をしました。「王林」は、香りよく、甘酸っぱく、サクッとした歯ごたえのりんご。「王林」の開発者である大槻只之助さんのひ孫にあたる大槻隆徳さんから「王林」について教えていただきました。

